

日時・場所 2009/12/15 (火) 10:00~12:00  
 主 催 日浦小学校 PTA (No.3)  
 人数(予定) 10~30名 (全保護者対象)

F= 井手口 ヤヨイ 岡本 達之

「親の力」をまなびあう学習プログラム №15 (小1~3年対象)

**みんなして ! ~多様な視点から子どもを見る~**

**【ねらい】** 多様な視点から見ることにより、心に余裕が生まれることに気づく。

**【準備物】** 主催者： (名札)、筆記用具、ホワイトボード、マーカー、磁石数個

主催者： ワークシート、アンケート、掲示用拡大紙、ストップウォッチ 等

時間	活動の展開	ねらい・留意点	準備物	備考
9:20	仕構え打ち合せ			WS 形式
10:00	開会 主催者あいさつ <input type="radio"/> ○あいさつ F:自己紹介 講座概要説明 ●アイスブレイク→岡本 ●G着席 G内 自己紹介	WSへの説明、了解 WSへの参加意識 全体雰囲気・元気・やる気	説明用拡大紙 @5×2~6G (G着席)	
10:20	●ワークシート配付 P 1 表紙説明  ●P 2 <エピソードを読みましょう> ・役割(3役)決めて読む  ●<考えましょう、出し合いましょう> P 2、3 ・親の対応等 記入 ⇒意見交換  ・我が家子どもの忘れもの対策は 記入⇒意見交換  ●P 3の下段を読む	(G) 雰囲気・開示・仲間 親の力・約束説明  ナレーター、先生、親 ・父親参加の場合は父親のセリフとする  各々の立場に立ち気持ちをくみ取る  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">             イラストにとらわれず、「言い方が変わるとどう変わるか」も体験。           </div> 参加者が 一行ずつ読む	説明用拡大紙 ワークシート	人数によってはGで
11:30	●P 4へ 上段についてQ  ●学習の中での気づきを出す⇒意見交換 ⇒G発表  ●P 4の下段読む(予定)	(多様性、柔軟性、視点)	ポストイット 模造紙	
11:50	●アンケート ●解散	アンケート配付 参加者への協力お礼		

- ・「WS、親プロ」に関する資料(拡大掲示)と「看板」を準備。
- ・当日の諸状況により内容一部変更有り。